

山梨に生きる動物たち

～過去から未来へ～

山梨には、動物園で暮らす動物たちも、野生で生きる動物たちも、この土地とともに長い時間を歩んできた歴史があります。

本講座では、山梨に生きる動物たちの過去・現在・未来を、動物園と野生動物の視点から学ぶ機会とします。

第1回 5月11日(月) 14:00~15:30

「甲府動物園の歴史とこれから

～100年の歩みとリニューアルが描く未来～」

講師：秋山 多江 氏

(甲府市遊亀公園附属動物園 園長 獣医師)

甲府市遊亀公園附属動物園は、大正8年(1919年)に開園した、日本で4番目に古い歴史ある動物園です。戦時中の甲府空襲で被災しながらも、当時の小林園長の尽力により再建され、地域に親しまれてきました。現在は休園し、令和4年からリニューアル工事が進められています。100年以上にわたる歩みを振り返りながら、リニューアルによって生まれる新しい動物園の姿について学びます。

第2回 5月20日(水) 14:00~15:30

「野生動物の歴史とこれから

～DNAから過去を読み解く～」

講師：渡辺 拓実 氏

(山梨県富士山科学研究所 自然環境・共生研究科 研究員 博士(理学))

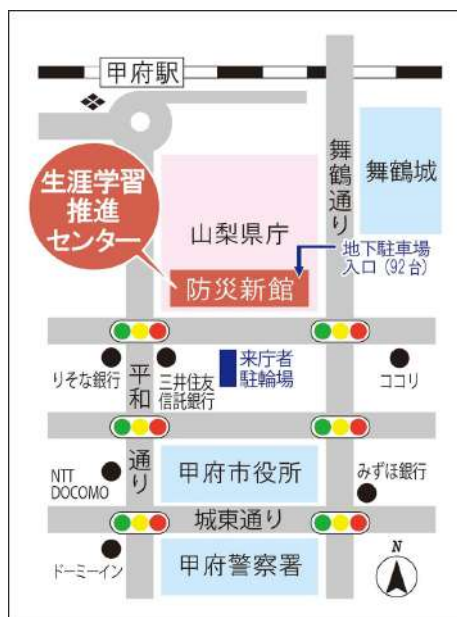
島国である日本には、世界でもここで見られない固有の生物が多く生息しています。山梨県も例外ではなく、この貴重な生物たちを未来へ残していくための研究が必要です。山梨の生物多様性を考える上では、日本全体の中でのその位置づけを理解することが重要となります。今回は、誰もがよく知るキツネと、富士山に固有のバッタを主な題材として、遺伝子や進化の観点から、日本の動物たちがどのような歴史を辿ってきたのかを探る研究をご紹介します。

- 本講座は、①センター会場開催、②サテライト会場開催、③インターネットを使用したオンライン受講が可能です。
- オンライン受講希望の方は裏面の注意事項をよく読んだ上でお申込みください。
- 会場：①山梨県生涯学習推進センター交流室 ②各サテライト会場 ③ご自宅等でインターネットに接続できる環境
- 対象・定員：①県民・各回50名 ②県民・定員は裏面参照 ③どなたでも・各回100名
- 受講料：無料(要事前申込み) ■持ち物：筆記用具
- 申込み：①②は電話・メール・HPのいずれかの方法 ③HPまたはメール
- ※②③は講座開催日の前日15時までにお申し込み下さい。※③は申込みの際には、連絡の取れるメールアドレス・お電話番号をお知らせください。当日の接続情報をメールでお知らせします。

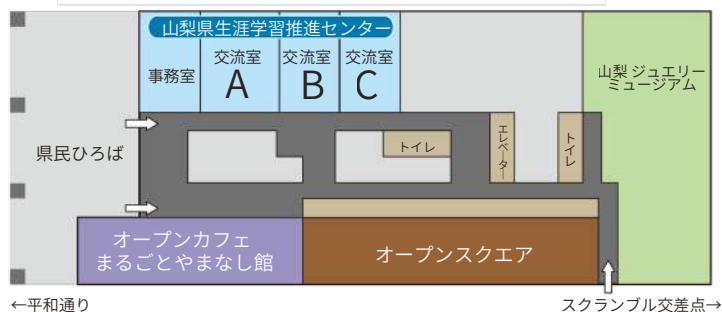


【センター会場】

山梨県生涯学習推進センター地図



やまなしプラザ（防災新館1階）地図



- 山梨県庁防災新館1階 山梨県甲府市丸の内1-6-1
(JR甲府駅南口より徒歩5分)
- 有料駐車場完備 受講者は1時間無料。以降は自己負担(30分ごとに150円)。ただし、障害者手帳提示で料金免除となります。
- 駐輪場は防災新館南側道路向いにございます。

【サテライト会場】

ぴゅあ富士（5/20のみ開催）定員20名



※お申込み時に希望の受講会場をお申し出ください。
※サテライト会場は、講座開催日前日の15時までにひとりもお申込みがなかった場合、開催を中止させていただきます。ご了承ください。

〒402-0052 都留市中央 3-9-3 (教育プラザ都留 2F)

※オンライン受講の注意事項※

- 本講座は「Zoom」を使って行います。
- 受講にはパソコン、スマホ等のインターネットに接続できる情報端末が必要です。
- 申込みされた方には、講座前日までに「ミーティングID」「パスワード」をメールにてお知らせします。
- 申込みされた方以外は受講できませんので、必ず事前申込みをお願いします。
- 著作権法上の理由で、講座資料を事前にメールでお送りできない場合がございます。
- 接続に関するマニュアルは、やまなしまなびネットHP内、生涯学習推進センター「センター案内」から「オンライン講座」をご覧ください。ご一読いただき、講座開始5分前までには接続を完了してください。